

新宿区第二次実行計画（素案）の概要

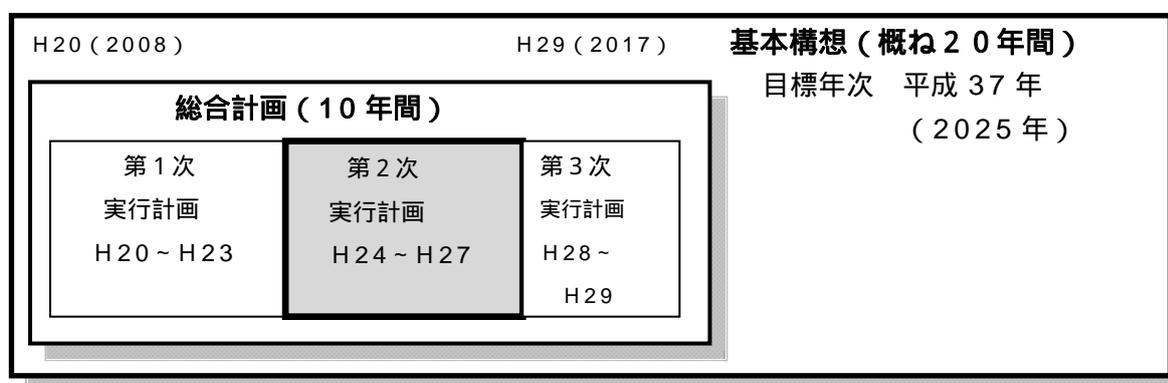
< 実行計画の基本的考え方 >

1 計画の目的・性格

この実行計画は、新宿区基本構想に定めた「めざすまちの姿『新宿力』で創造する、やすらぎとにぎわいのまち」の実現をめざし、新宿区総合計画に示した施策を具体の事業として計画的に実施していくために策定する行財政計画であり、区政運営の具体的指針となるものです。

2 計画の期間

第二次実行計画の計画期間は、平成 24（2012）年度から平成 27（2015）年度までの 4 か年です。



3 計画の構成

計画は、総合計画の構成を受け、「まちづくり編」と「区政運営編」の二編で構成します。「まちづくり編」では、まちづくりに係る事業を示し、「区政運営編」では、まちづくり事業を推進し下支えする事業を示します。

なお、計画には、財源の裏づけをもって計画的・優先的に実施する「計画事業」と、経常的に実施する「経常事業」を示します。 経常事業の内容は本概要では省略

4 計画策定の基本的考え方

厳しい財政環境の中、基本構想や総合計画で示した方針を実現するためには、限られた資源の有効活用と重点的・効果的な財源配分を徹底し、区民に最も身近な基礎自治体として、区民の目線で、区民が真に必要とするサービスを効果的・効率的に提供していかなければなりません。また、現場現実を重視した柔軟で総合性の高い区政、公正で透明性の高い区政、多くの区民との協働と参画による区政を実現していくことが必要です。第二次実行計画は、こうした視点を踏まえ、下記の考えに基づき策定することとしました。

第二次実行計画は、行政評価の結果を十分踏まえるとともに多様な区民の声を取り入れた計画とします。社会状況の変化に伴う新たな行政需要や区民生活が直面する課題等に的確に対応した計画とします。限られた財源を重点的・効果的に配分した計画とし、施策や事業の「選択と集中」を図ります。

第二次実行計画（素案）に掲げる計画事業

まちづくりの基本目標

区民が自治の主役として、考え、行動していけるまち

- 1 特別区のあり方の見直しと自治権の拡充（-）
- 2 NPOや地域活動団体等、多様な主体との協働の推進（3億2517万円）
- 3 町会・自治会及び地区協議会活動への支援（1億9370万円）
- 4 生涯学習・地域人材交流ネットワーク制度の整備（2788万円）

まちづくりの基本目標

だれもが人として尊重され、自分らしく成長していけるまち

- 5 成年後見制度の利用促進（1億8483万円）
- 6 配偶者等に対する暴力の防止（112万円）
- 7 男女共同参画の推進（2885万円）
- 8 ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）の推進（2571万円）
- 9 保護者が選択できる多様な保育環境の整備（112億8359万円）
- 10 学童クラブの充実（30億5764万円）
- 11 外国にルーツを持つ子どものサポート（204万円）
- 12 子ども・若者に対する支援の充実（861万円）
- 13 地域における子育て支援サービスの充実（23億4316万円）
- 14 学校の教育力の向上（9億3141万円）
- 15 特別な支援を必要とする児童・生徒への支援（9億3087万円）
- 16 学校図書館の充実（1億8649万円）
- 17 時代の変化に応じた教育環境づくりの推進（263万円）
- 18 学校施設の改善（3億8880万円）
- 19 エコスクールの整備推進（2億3675万円）
- 20 地域協働学校（コミュニティ・スクール）の推進（4273万円）
- 21 スポーツ環境の整備（323万円）
- 22 新中央図書館等の建設（-）
- 23 地域図書館の整備（落合地域）（-）
- 24 図書館サービスの充実（区民に役立つ情報センター）（298万円）
- 25 子ども読書活動の推進（3939万円）
- 26 歯から始める子育て支援（1億3487万円）
- 27 食育の推進（916万円）
- 28 女性の健康支援（2億1891万円）
- 29 新型インフルエンザ対策の推進（4746万円）



まちづくりの基本目標

安全で安心な、質の高い暮らしを実感できるまち

- 30 高齢者を地域で支えるしくみづくり（9億4073万円）
- 31 介護保険サービスの基盤整備（15億864万円）
- 32 障害者の福祉サービス基盤整備（2億1913万円）
- 33 ホームレスの自立支援の推進（2億6774万円）
- 34 生活保護受給者の自立支援の推進（2億4581万円）
- 35 高齢者の社会参加といきがいづくりの拠点整備（-）
- 36 高田馬場福祉作業所の建替えによる就労支援の充実（-）
- 37 障害者、高齢者、若年非就業者等に対する総合的な就労支援（11億9720万円）
- 38 雇用促進支援の充実（9673万円）
- 39 高齢者等への入居支援（908万円）
- 40 分譲マンションの適正な維持管理及び再生への支援（557万円）
- 41 区営住宅の再編整備（仮称）弁天町コーポラスⅩ（47億150万円）
- 42 建築物等の耐震性強化（34億9878万円）
- 43 道路・公園の防災性の向上（2億2447万円）
- 44 道路の無電柱化整備（7億841万円）
- 45 木造住宅密集地区整備促進（6億8587万円）
- 46 再開発による市街地の整備（55億7688万円）
- 47 災害情報システムの再構築（3億2445万円）
- 48 災害用避難施設及び備蓄物資の充実等（1億4255万円）
- 49 重点地区の活動強化（4750万円）



まちづくりの基本目標

まちの記憶を活かした美しい新宿を創造するまち

- 69 景観に配慮したまちづくりの推進（6221万円）
- 70 地区計画等のまちづくりルールの策定（1億2817万円）
- 71 文化の薫る道づくり（4528万円）
- 72 みんなで考える身近な公園の整備（1億4778万円）

事業数

115事業

計画事業費（4年間の合計） 約759億円

事業費は4年間（平成24年度～27年度）の合計額（概算額）です。
金額の記載のない事業は、現時点で事業費を未計上、または他の事業で計上している事業等です。

まちづくりの基本目標

持続可能な都市と環境を創造するまち

- 50 ごみ発生抑制を基本とするごみの減量とリサイクルの推進（45億3497万円）
- 51 地球温暖化対策の推進（7億4406万円）
- 52 道路の温暖化対策（4億4098万円）
- 53 清潔できれいなトイレづくり（2億1047万円）
- 54 路上喫煙対策の推進（5億4965万円）
- 55 アスベスト対策（1億7131万円）
- 56 環境学習・環境教育の推進（3057万円）
- 57 区民ふれあいの森の整備（6億8848万円）
- 58 新宿りっぱな街路樹運動（120万円）
- 59 新宿らしいみどりづくり（1億7351万円）
- 60 ユニバーサルデザイン・ガイドラインの推進（1216万円）
- 61 道路のバリアフリー化（8305万円）
- 62 新宿駅周辺地区の整備推進（30億9771万円）
- 63 中井駅周辺の整備推進（17億3950万円）
- 64 自転車等の適正利用の推進（10億7418万円）
- 65 都市計画道路等の整備（145万円）
- 66 人にやさしい道路の整備（1億9771万円）
- 67 細街路の拡幅整備（7億4341万円）
- 68 まちをつなぐ橋の整備（5700万円）

まちづくりの基本目標

多様なライフスタイルが交流し、「新宿らしさ」を創造していくまち

- 73 文化・歴史資源の整備・活用（2億1632万円）
- 74 文化体験プログラムの展開（3600万円）
- 75 ものづくり産業の支援（2744万円）
- 76 高田馬場創業支援センターによる事業の推進（1億5974万円）
- 77 新宿の魅力の発信（9537万円）
- 78 歌舞伎町地区のまちづくり推進（4億7980万円）
- 79 にぎわいと魅力あふれる商店街支援（5億2000万円）
- 80 環境に配慮した商店街づくりの推進（2億円）
- 81 商店街空き店舗活用支援融資（5042万円）
- 82 平和啓発事業の推進（3087万円）
- 83 地域と育む外国人参加の促進（2729万円）

区政運営の基本目標
好感度一番の区役所の実現

- 84 区政情報提供サービスの充実 (5475 万円)
- 85 行政評価制度の推進 (2874 万円)
- 86 全庁情報システムの統合推進 (5 億 258 万円)
- 87 区民の視点に立ち自治の実現に努める職員の育成 (8317 万円)
- 88 新宿自治創造研究所の運営による政策形成能力の向上 (9599 万円)

区政運営の基本目標
公共サービスのあり方の見直し

- 89 児童館における指定管理者制度の活用 (15 億 2133 万円)
- 90 シニア活動館における指定管理者制度の活用 (4 億 162 万円)
- 91 地域交流館における指定管理者制度の活用 (8 億 9174 万円)
- 92 公園の管理運営における指定管理者制度の活用 (5 億 6221 万円)
- 93 児童館・ことぶき館用務業務の見直し (8280 万円)
- 94 保育園・子ども園用務業務の見直し (6 億 7932 万円)
- 95 学校給食調理業務の民間委託 (32 億 2499 万円)
- 96 ことぶき館の機能転換 (-)
- 97 旧四谷第三小学校の活用 (-)
- 98 三栄町生涯学習館の集会室機能の統合 (-)
- 99 (仮称) 四谷保健福祉施設・清掃センターの建設及び開設 (20 億 6654 万円)
- 100 新宿第二保育園移転後の活用 (-)
- 101 区営住宅 (早稲田南町地区) 再編整備後の活用 (-)
- 102 (仮称) 戸山シニア活動館の整備 (2 億 2552 万円)
- 103 戸山第三保育園廃園後の活用 (-)
- 104 区民健康センター解体後の跡地活用 (-)
- 105 旧戸山中学校の活用 (-)
- 106 大久保第二保育園・ことぶき館の解体後の跡地活用 (2 億 452 万円)
- 107 新宿リサイクル活動センターの整備 (5 億 3163 万円)
- 108 高田馬場福祉作業所の整備 (6 億 320 万円)
- 109 高田馬場福祉作業所移転後の活用 (4 億 1189 万円)
- 110 旧西戸山第二中学校の活用 (6 億 1389 万円)
- 111 高齢者いこいの家「清風園」のあり方の検討 (-)
- 112 中央図書館移転後の活用 (7 億 1791 万円)
- 113 上落合防災活動拠点の整備 (2 億 509 万円)
- 114 (仮称) 西新宿シニア活動館の整備 (3 億 3753 万円)
- 115 中長期修繕計画に基づく施設の維持保全 (40 億 2267 万円)

計画素案については、「区長と話そうしんじゅくトーク」で説明し、区長が区民の皆様と意見交換を行うとともに、区民討議会を開催し、無作為抽出した区民の参加(60人)により議論していただきます。パブリック・コメント制度で寄せられたご意見とあわせて、多様な区民の声を反映した透明性の高い計画づくりとしていきます。

区長と話そうしんじゅくトーク
(地域説明会)

10月17日(月) 午後7時~9時	柏木地域 センター
10月19日(水) 午後7時~9時	四谷地域 センター
10月25日(火) 午後2時~4時	大久保地域 センター
10月27日(木) 午後7時~9時	牛込笹笥地域 センター
10月30日(日) 午後2時~4時	角筈地域 センター
10月31日(月) 午後7時~9時	戸塚地域 センター
11月2日(水)午 後2時~4時	落合第二地域 センター
11月7日(月)午 後7時~9時	若松地域 センター
11月8日(火)午 後7時~9時	榎町地域 センター
11月13日(日) 午後2時~4時	落合第一 地域センター

区民討議会

10月22日(土) 23日(日)
午前10時~午後5時
会場：区役所本庁舎 5階大会議室
傍聴を希望される方は当日直接会場へ

【問合せ先】

企画政策課 (区役所本庁舎3階)
03(5273)3502